

学校給食の放射性物質測定結果

沼田市では、学校給食の安全確認と児童生徒に安全な学校給食を提供するため、市消費生活センター内に設置してある検査機器を利用して、調理済み食材の放射能検査を沼田市内の各調理場で実施しています。

学校給食の放射性物質測定結果

2月18日(火)に実施した、学校給食調理済み食材(沼田給食センター)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	未検出	3.2Bq/Kg	
放射性セシウム 134	未検出	4.8Bq/Kg	—
放射性セシウム 137	未検出	3.9Bq/Kg	—

※未検出

未検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

※放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品:100Bq/Kg)との比較は、セシウム 134 とセシウム 137 を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品ごとに別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1 検査食品(調理済み給食)

(1) ナン:小麦粉(アメリカ・カナダ産)

(2) ハンバーグ

[使用食材] 鶏肉(日本産)、豚肉(日本産)

(3) 野菜ソテー

[使用食材] エリンギ(長野県産)、ブロッコリー(エクアドル産)、パプリカ(アメリカ産)
れんこん(中国産)

(4) スープカレー

[使用食材] 鶏肉(群馬県産)、にんじん(千葉県産)、たまねぎ(北海道産)
じゃがいも(北海道産)

(5) チーズ

[使用食材] チーズ(ニュージーランド産)

2 調理場所…沼田給食センター

3 調理日…令和2年2月18日(火)

4 測定日…令和2年2月18日(火)

5 測定方法

市消費生活センター設置の簡易測定器

測定機器…NaI(Tl)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300 を用いた
簡易測定(測定時間:30分)